



サッカー東北女子リーグきょう開幕

八学大連覇目指す

サッカーの東北女子リーグが13日、開幕する。青森県勢は昨年の覇者で連覇を狙う八学大と、初参戦のSHRINE(シユライン)・L・FC(弘前市)の2チームが7月までの日程で、各地で東北のライバルに挑む。

同リーグは昨年初実施。中学生以上の女子で編成する北東北リーグ7チーム、

.....

大会連覇を目標に掲げる、八学大女子サッカー部の選手119日、八戸市多賀多目的運動場人工芝球技場

南東北リーグ8チームがそれぞれ総当たり戦を行う。両リーグ1位同士がプレーオフで頂点を決めるほか、各リーグ1位は皇后杯全日本女子選手権東北大会(9月21日～10月6日・福島県ほか)の出場権を手にする。

八学大は昨年、プレーオフでPK戦の末に仙台大(南1位)を破り、栄冠を手にした。本年度メンバーは系列校の八学光星高に創設された女子サッカー部や地元社会人を含む24人で、うち18人が試合でベンチ入りする。

横濱菜奈主将は「北東北リーグで優勝し、プレーオフは試合時間内で勝利したい」と意気込む。同校2年の宮野日和は「大学生に負けず、一番ゴールを決めたい」と気合十分だ。

初陣のシユラインは、津軽地域の中学生主体のチーム。田澤賢一監督は「リーグで経験を積み、今後の大会に生かしていきたい」と話した。

八学大とシユラインは14日午後1時から、十和田市若葉球技場で激突する。

(金濱千優希)